



第59号 富水地区まちづくり

ふれあいだより

発行日 令和4年4月9日
 発行 富水地区まちづくり委員会
 広報分科会会長 村越一馬
 事務担当 小田原市役所地域政策課内
 住所 小田原市荻窪300番地
 電話 0465-33-1389

まちづくり講演会

映像で訪ねる小田原城総構そうがまえ 今に見る北条氏最高の築城術

2022.3.19(土)
 場所/タウンセンター
 いずみ
 主催/地域振興・環境
 美化分科会
 参加者/57名

コロナ禍の今年度も、まちづくり委員会主催の行事の多くが中止になる中、地域振興・環境美化分科会の「まちづくり講演会」が3年ぶりに開催されました。

講師は、小田原城郭研究会や小田原ガイド協会で精力的に活躍し、健康ふれあいウォーキングでもお馴染みの湯山尊明先生に講演をいただきました。内容は、「なぜ豊臣秀吉は小田原合戦で小田原城を落城させられなかったのか」「戦国大名を感嘆させた総構とは」をテーマに、北条氏が豊臣軍に囲まれ開城した背景や小田原城とその城下を囲って築いた総構の構造とその戦術などをわかりやすく解説していただきました。

特に、総構については、総距離9kmの大外郭を自ら歩いて撮影した写真を使って興味深く説明が展開されました。当時の北条氏の土木技術の高さに驚きを感じました。

参加者からも、「今日の講演を意識して総構の9kmを歩いてみようと思う。」「2~3年で総構を築いたのはすごい。」などの感想が聞かれました。



講師の湯山尊明先生



木村委員長はじめの挨拶



講義に聞き入る参加者の皆さん



休憩時間も熱心に質問



はじめて知った 街の中、海岸線にもどるい土塁がある?!



●蓮上院から新玉小に隣接する土塁
 海へ流れ出る山王川の西側は、昔は湿地帯で、渋取川が流れているそうです。写真では暗渠になって見えませんが、そこを水堀として土塁(左側)が築かれたそうです。



●蹴上坂と呼ばれる坂道の脇に残る土塁
 1号線の新宿交差点のそばにある土塁です。ほんの僅かですが高くなっています。蹴上坂は、かつては荷車を大人一人で登る事ができない急な坂道だったそうです。



●正恩寺のそばの滄浪閣のある土塁
 御幸の浜の海岸線に沿った土塁です。滄浪閣は、初代内閣総理大臣伊藤博文の別邸で民法を起草した場所として有名です。土塁の上に胸像が建っています。